

## ●軽微な変更ルートB 確認方法【モデル建物法】

国立研究開発法人 建築研究所ホームページに掲載されているモデル建物法入力シートを利用して、軽微な変更ルートB の範囲内であるかを確認することができます。

### ◆国立研究開発法人 建築研究所ホームページ

#### 5. 非住宅建築物に関する省エネルギー基準に準拠したプログラム及び技術情報

##### 5.1 モデル建物法

モデル建物法入力支援ツール Ver. 2.6.0 を使用する

上記プログラムのリンク先 URL → <https://modelapp.lwenergy.jp/>

旧バージョン(Ver.2.5.2) → <https://modelprev.lwenergy.jp/> (2019年3月31日まで公開)

**モデル建物法入力シート Ver.2.6.0** (ZIP ファイル 約 406KB) H30.10.01 更新

- **モデル建物法入力シート Ver.2.6.0用(プルダウンなし)** (ZIP ファイル 約 379KB) H30.06.25 更新
- 誤作動を防ぐため「シートの保護」を有効にしていますが、パスワード(kenken)を入力することにより、解除が可能です。ただし、解除は自己責任で行ってください。
- Excel 2007 では正常に動作しません。サポート対象外とさせていただきます。
- **プログラムのマニュアル**(平成 28 年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報(非住宅建築)のページ)

#### ルートB 確認等入力シート

| 区分   | NO.  | モデル建物法の入力項目     | 入力値<br>(自動計算)  | 軽微な変更のチェック                    |         | (備考)入力シートとの関係                                     |   |
|------|------|-----------------|----------------|-------------------------------|---------|---|---|
|      |      |                 |                | ※ 計画変更前の入力<br>(過去の結果を手作業でコピー) | ※ 変更の有無 |   |   |
| 基本情報 | C1   | 建物名称            |                | -                             | -       | 様式A④  |   |
|      | C2   | 省エネルギー基準地域区分    |                | -                             | -       | 様式A④  |   |
|      | C3   | 計算対象建物用途        |                | -                             | -       | 様式A④  |   |
|      | C4   | 計算対象室用途(集会所等のみ) |                | -                             | -       | 様式A④  |   |
|      | C5   | 計算対象面積          |                | -                             | -       | 様式A④  |   |
| 外皮   | 建物形状 | PAL1            | 階数             |                               | -       | 様式A④  |   |
|      |      | PAL2            | 各階の階高の合計       |                               | -       | 様式A④  |   |
|      |      | PAL3            | 建物の外周長さ        |                               | -       | 様式A④  |   |
|      |      | PAL4            | 非空調コア部の外周長さ    |                               | -       | 様式A④  |   |
|      |      | PAL5            | 非空調コア部の方位      |                               | -       | 様式A④  |   |
|      | 外壁性能 | PAL6            | 外壁面積-北         |                               | -       | 様式B3①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺ |   |
|      |      | PAL7            | 外壁面積-東         |                               | -       | 様式B3①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺ |   |
|      |      | PAL8            | 外壁面積-南         |                               | -       | 様式B3①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺ |   |
|      |      | PAL9            | 外壁面積-西         |                               | -       | 様式B3①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺ |   |
|      |      | PAL10           | 屋根面積           |                               | -       | 様式B3①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺ |   |
|      |      | PAL11           | 外気に接する床の面積     |                               | -       | 様式B3①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺ |   |
|      |      | PAL12           | 外壁の平均熱貫流率      |                               | -       | 様式B3①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺ |   |
|      |      | PAL13           | 屋根の平均熱貫流率      |                               | -       | 様式B3①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺ |   |
|      |      | PAL14           | 外気に接する床の平均熱貫流率 |                               | -       | 様式B3①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺ |   |
|      |      | 窓性能             | PAL15          | 窓面積-外壁面(北)                    |         | -   | 様式B3①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺ |
|      |      |                 | PAL16          | 窓面積-外壁面(東)                    |         | -   | 様式B3①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺ |

入力確認

## ■モデル建物法入力シート「入力確認」シートによる「ルートB」確認方法

モデル建物法:画面上の入力項目の確認機能

入力値を再計算する (インターネットに接続します)

※ 左のボタンを押すと、このファイル内の各シートに記載された内容によって、「入力値(自動計算)」欄に各項目の計算結果が自動的に入力されます。この機能は、モデル建物法入力支援ツールのAPIを利用しているため、お使いのパソコンやインターネットの設定によっては、正常に動作しない場合があります。Webプログラムにシートをアップロードする前のチェックや、軽微な変更に対応するかどうかのチェックにご利用ください。

| 区分  | NO.   | モデル建物法の入力項目         | 入力値 (自動計算) | 経緯な変更のチェック<br>※ 計画変更前の入力 (過去の結果を手作業でコピー) | ※ 変更の有無 | (備考)入力シートとの関係 |
|-----|-------|---------------------|------------|--|---------|---------------|
| 外皮  | 建物形状  | PAL1 階数             |            |  |         |               |
|     |       | PAL2 各階の階高の合計       |            |  |         |               |
|     |       | PAL3 建物の外周長さ        |            |  |         |               |
| 窓性能 | PAL15 | 窓面積-外壁面(北)          |            |  |         |               |
|     | PAL16 | 窓面積-外壁面(東)          |            |  |         |               |
|     | PAL17 | 窓面積-外壁面(南)          |            |  |         |               |
|     | PAL18 | 窓面積-外壁面(西)          |            |  |         |               |
|     | PAL19 | 窓面積-屋根面             |            |  |         |               |
|     | PAL20 | 外壁面に設置される窓の平均熱貫流率   |            |  |         |               |
|     | PAL21 | 外壁面に設置される窓の平均日射熱取得率 |            |  |         |               |
|     | PAL22 | 屋根面に設置される窓の平均熱貫流率   |            |  |         |               |

① 各設備のシートに変更後の値を入力

② 「入力値を算出する」ボタンをクリック

③ 変更後の各数値が自動計算される  
※自動計算が出来ない場合は、計算プログラムの計算結果を入力してください

④ 適合判定通知書を受けた計算結果を手入力

⑤ 変更の割合「%」を確認  
所定の数値に納まっていることを確認してください

⑥ 白抜きセルに性能の低下となる変更や新規評価項目がある場合は適用不可です

入力確認 CSV出力 様式A\_基本情報 様式B1\_開口部仕様 様式B2\_断熱仕様 様式B3\_外皮 様式C1\_空調熱源 様式C2\_空調外気処理 様式C3\_空調...

① 各設備のシートに変更後の値を入力

② 「入力値を算出する」  
ボタンをクリック

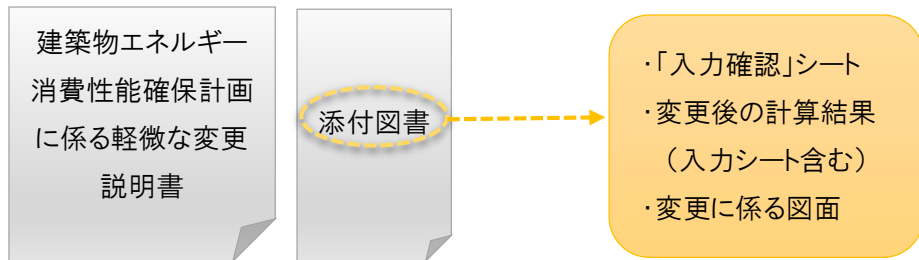
③ 変更後の各数値が自動計算される  
※自動計算が出来ない場合は、計算プログラムの計算結果を入力してください

④ 適合判定通知書を受けた  
計算結果を手入力

⑤ 変更の割合「%」を確認  
所定の数値に納まっていることを  
確認してください

⑥ 白抜きセルに性能の低下となる  
変更や新規評価項目がある場合は  
適用不可です

■必要図書(「入力確認」シートを利用した場合)



■(参考)ルートB:一定範囲内の省エネ性能が低下する変更

変更前の省エネ性能が省エネ基準を 10%以上上回るもの「BEI $\leq$ 0.9(H28.4.1 時点で現存の場合は 0.99)」で、変更後の省エネ性能の低下が 10%以内の変更

|              |  |
|--------------|--|
| 空気調和設備       | 次の(い)又は(ろ)のいずれに該当し、これ以外の事項についてエネルギー消費性能が低下しない変更  |
| いずれか一方のみ運用可能 | <ul style="list-style-type: none"> <li>(い)外壁・屋根・外気床の平均熱貫流率についてそれぞれ 5%を超えない増加、かつ、窓の平均熱貫流率について 5%を超えない増加</li> <li>(ろ)熱源機器の平均効率について 10%を超えない低下</li> </ul> |
| 機械換気設備       | 評価の対象となる窓の用途毎に、次の(い)又は(ろ)のいずれかに該当し、これ以外の事項についてエネルギー消費性能が低下しない変更  |
| いずれか一方のみ運用可能 | <ul style="list-style-type: none"> <li>(い)送風機の電動機出力について 10%を超えない増加</li> <li>(ろ)計算対象床面積について 5%を超えない増加(室用途が「駐車場」「厨房」である場合のみ)</li> </ul>                  |
| 照明器具         | 評価の対象となる室の用途毎に、次の(い)に該当し、これ以外の事項についてエネルギー消費性能が低下しない変更  |
|              | (い)単位床面積あたりの照明器具の消費電力について 10%を超えない増加   |
| 給湯設備         | 評価の対象となる湯の使用用途毎に、次の(い)に該当し、これ以外の事項についてエネルギー消費性能が低下しない変更  |
|              | (い)給湯機器の平均効率について 10%を超えない低下  |
| 太陽光発電        | 次の(い)又は(ろ)のいずれかに該当し、これ以外の事項についてエネルギー消費性能が低下しない変更   |
| いずれか一方のみ運用可能 | <ul style="list-style-type: none"> <li>(い)太陽電池アレイのシステム容量について 2%を超えない減少</li> <li>(ろ)パネルの方位角について 30 度を超えない変更、かつ、傾斜角について 10 度を超えない変更</li> </ul>           |

※1 「これ以外の事項についてエネルギー消費性能が低下しない変更」は設備ごとに判断します。

※2 複数の設備に変更があっても、軽微変更ルートBの運用は可能ですが、空調・換気・太陽光発電の3設備については、変更が(い)又は(ろ)のいずれか一方の場合のみ適用可能